

## 令和5年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

八重瀬町		事業名	計画期間	事業概要		R5成果目標(指標)	備考	
事業番号	事業内容			R5活動目標(指標)	今後の展開方針等		補足説明等	
1	①	八重瀬町外国語指導強化事業	H24 ～ R13	小中学校の発達過程に応じ、外国文化への興味関心や英語能力を高め、国際化社会に柔軟に対応できる人材を育成するため、英語指導助手を配置する。	英語指導助手:5人配置 小学校4校:3人配置し分担 中学校2校:2人配置	①小学校 対象児童へのアンケート調査により「英語に対する興味・関心が高まった」の割合:80%以上 ②中学校 沖縄県学力到達度調査(英語)における、県と本町との平均正答率の差平均以上	【今後のスケジュール】 小学生、中学生の児童生徒に外国語にふれ合う機会を与える。 ・英語興味・関心アンケート調査の実施 ・話すこと、書くこと、コミュニケーション能力の定着を図る	【R5成果目標設定の考え方】 英語に対する興味・関心度をアンケートにより数値化し、学力到達度テストにより本町と本県の児童の学力の差を計ることで本事業のあり方を検証する。
1	②	八重瀬町ICT支援員配置事業	H24 ～ R13	児童生徒の情報機器操作能力や情報活用能力の向上を図るための支援と併せ、教員による電子黒板等のICT機器を活用した分かりやすい授業が展開できるよう小中学校にICT支援員を配置する。	ICT支援員:3人配置 小学校4校・中学校2校:3人配置(分担)	対象児童生徒へのアンケート調査により「ICT機器を活用した分かりやすい授業が実施されたか」の割合:80%以上	【今後のスケジュール】 ICT支援員の配置を継続し、児童生徒の情報機器の操作能力や情報活用能力の向上を図る。	【R5成果目標設定の考え方】 児童生徒のうち、大多数にとってICT機器を活用した分かりやすい授業が実施されたと考えられる値として設定した。また、本事業のあり方について、アンケートにより検証する。
1	③	八重瀬町学力向上支援事業	H25 ～ R13	学習の遅れがちな児童生徒へ授業中や放課後学習の支援を行い、基礎基本の学力を定着させ学力の向上を図るため、小中学校へ学習支援員を配置する。	学習支援員:6人配置 小学校4校:4人配置 中学校2校:2人配置	沖縄県学力到達度調査における、県と本町との平均正答率の差 小学校(国語・算数) 平均以上 中学校(国語・数学) +4.0ポイント以上	【今後のスケジュール】 今後も同様な人数の確保及び増員をし、引き続き支援体制を維持し基礎学力の定着を図り、全体の底上げを目指す。	【R5成果目標設定の考え方】 学力達成度テストにより本町と本県の児童の学力の差を計ることで本事業のあり方を検証する。
1	④	八重瀬町特別支援員配置事業	H27 ～ R13	特別な支援を要する児童生徒に対応した支援を行うことで、学校生活や学習上の困難の改善を図るため、特別支援員を配置する。	特別支援員:18人配置 小学校4校:15人配置 中学校2校:3人配置	保護者に対するアンケートにより「特別支援員の対応に満足した」と考える割合:80%	【今後のスケジュール】 特別支援員の配置を継続し、特別な支援を要する児童生徒に対応した支援を行うことで、学校生活や学習上の困難の改善を図る。	【R5成果目標設定の考え方】 対象となる児童生徒の保護者のうち、大多数が特別支援員の対応に満足したと考えられる値として設定した。また、本事業のあり方について、アンケートにより検証する。
1	⑤	八重瀬町ICT教育強化事業	H26 ～ R6	校内ネットワークへの接続や学習用端末と連携が可能な電子黒板を導入し主体的な学びの意欲向上及び学びの深化を図るため、町内小中学校にICT機器を整備する。	ICT機器の整備 ・電子黒板40台 ・電子黒板用PC40台	児童生徒へのアンケートによりICT機器を活用した授業が分かりやすかったと答えた割合:80%以上	【今後のスケジュール】 ICT機器を活用した授業を実施する中で、児童生徒の授業に対する興味・集中力を高めるとともに、情報活用能力の向上を図る。	【R5成果目標設定の考え方】 児童生徒のうち、大多数にとってICT機器を活用した分かりやすい授業が実施されたと考えられる値として設定した。また、本事業のあり方についてアンケートにより検証する。

R5活動目標(指標):令和5年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものを。

R5成果目標(指標):令和5年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 令和5年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

八重瀬町		事業名	計画期間	事業概要		R5成果目標(指標)	備考	
事業番号	R5事業内容			R5活動目標(指標)	今後の展開方針等		補足説明等	
パ細								
1	⑥	八重瀬町学力調査等事業	R5 ~ R13	学力調査等を実施することにより、生徒の学力や学習状況を把握し、課題の明確化及び分析、検証することで、学習習慣を確立し、生徒の更なる学力向上に繋げる。	<p>町内中学校(2校)の生徒を対象に学力調査を実施する。</p> <p>・八重瀬町共通テスト(中学1年~3年)(国語・数学・英語・理科・社会)</p> <p>※2学期の定期テストとして位置づけ、成績・評価の対象とし、生徒の所属学校の成績の把握だけではなく、町内中学校の中で達成状況をみとることで、学習の定着度を図る。</p> <p>・中学3年生学力調査(国語・数学・英語・理科・社会)</p> <p>※高校入試に向けて、全体的な視点に立って自分自身の習熟度を客観的に把握するために行う。</p>	<p>沖縄県学力到達度調査における県と本町との平均正答率の差</p> <p>・八重瀬町共通テスト(中学1年~3年)(国語・数学・英語・理科・社会)+3ポイント以上</p> <p>県内実施市町村の平均と本町との平均正答率の差</p> <p>・中学3年生(国語・数学・英語・理科・社会)+3ポイント以上</p>	<p>【今後のスケジュール】</p> <p>今後は学力調査の結果を整理・分析することで個々の学力を把握し、教育指導の充実や学習状況の改善策につなげ、生徒の更なる学力向上を図る。</p>	<p>【R5成果目標設定の考え方】</p> <p>学力到達度テストにおいて過去3カ年の実績を踏まえ目標を設定した。</p>
1	⑦	「夢・未来」スポーツレベルアップ事業	H27 ~ R13	八重瀬町民のスポーツへの意識を高めるとともに、沖縄県及び全国レベルの各種競技大会での八重瀬町出身選手(児童生徒)の活躍を支援するため、派遣費の助成やスポーツ教室を開催する。	<p>スポーツクリニックの開催</p> <p>児童生徒の県外派遣費の助成</p>	<p>①スポーツ教室の保護者へのアンケートで、「スポーツへの意識が更に高まったか」の割合:80%以上</p> <p>②県外大会派遣費助成の保護者へのアンケートで、「児童生徒が広い視野を持てたか」の割合:80%以上</p>	<p>【今後のスケジュール】</p> <p>今後も継続してトップアスリートによるスポーツ教室を開催し、児童生徒のスポーツへの意識を高める。また、県外で実施される各種大会参加への支援を行い、児童生徒に広い視野を持たせる。</p>	<p>【R5成果目標設定の考え方】</p> <p>対象者のうち、大多数がスポーツへの意識が更に高まった又は広い視野を持たたと考えられる値として設定した。また、本事業のあり方について、アンケートにより検証する。</p>
1	⑧	八重瀬町国際交流人材育成事業	R5 ~ R13	海外での生活や体験を通して、国際的な視野を持つ人材を育成するため、中学生を海外に派遣する。	<p>・海外短期派遣生徒数 12人</p>	<p>保護者へのアンケート実施。</p> <p>「児童生徒の国際的な視野が広まった」の回答率100%</p>	<p>今後も情報化・国際化時代を担う人材育成の為、交流事業を実施する。</p>	<p>保護者へのアンケート実施。</p>
1	⑨	八重瀬町少年少女人材育成交流事業	R4 ~ R13	児童生徒に広い視野を持たせるため、県外の児童生徒との交流を実施する。	<p>(夏)児童生徒交流者数 12人</p> <p>(冬)児童生徒交流者数 42人</p>	<p>保護者へのアンケート実施。</p> <p>「児童生徒の視野が広まった」の回答率100%</p>	<p>今後も今後の沖縄県・八重瀬町を担う人材育成の為、交流事業を実施する。</p>	<p>保護者へのアンケート実施。</p>

R5活動目標(指標):令和5年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものの。

R5成果目標(指標):令和5年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 令和5年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

八重瀬町		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		R5成果目標(指標)	備考	
パ	細				R5事業内容	R5活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
2	①		八重瀬町イベント事業	H24 ～ R13	伝統芸能の継承と観光客誘致を図るため、町特有の地域資源を活用したイベントの開催支援を行い、国内外へ情報を発信することで町内への集客を図る。	①八重瀬町青年エイサー祭りへの補助 ②やえせ桜まつりの実施	①青年エイサー祭り 13,000人以上 ②やえせ桜まつり 7,400人上	【今後のスケジュール】 引き続き、地域資源を活用したイベントの開催支援を行うとともに、実施体制・内容の検証、イベント内容の見直しを行い、観光客の誘致・町産品PRを実施する。	【R5成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
2	②		八重瀬町観光地美化作業事業	H24 ～ R13	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、観光施設及びアクセス道路の美化作業を実施する。	観光地や施設及びアクセス道路の美化作業 観光地:13箇所 アクセス道路:45箇所	観光地としてふさわしい景観及び道路環境であると感じている人の割合:80%	【今後のスケジュール】 今後も継続して美化清掃を行い、観光地としての魅力向上を図る。	【R5成果目標設定の考え方】 対象者のうち大多数が観光地として、ふさわしい景観及び道路環境であると考えられる数値として設定した。また、本事業のあり方について、アンケートにより検証する。
2	③		運動公園施設等整備事業	H25 ～ R13	スポーツキャンプの誘致を図るため、運動施設の整備を行う。	・サッカー場プロ仕様芝生整備 ・運動公園整備工事及び芝生用肥料及び資材等の購入、資材単価調査、管理用機械の修繕	野球キャンプの受入れ 4件以上 サッカーキャンプの受入れ 4件以上	【今後のスケジュール】 今後も継続して運動施設の整備を行い、スポーツキャンプの誘致を図る。	【R3成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
2	④		八重瀬町観光プロモーション事業	H26 ～ R13	観光振興を推進するために観光プロモーションの管理業務支援員の配置、観光プロモーションの企画立案及び運営管理を行い、観光客の誘客を図る。	・プロモーション企画実施 6回以上 ・SNS等による情報発信 100回以上	主要観光施設の入域客数 267,000人以上	【今後のスケジュール】 今後も八重瀬町観光拠点施設を中心とした誘客プロモーションを継続し、観光キャラクターや地域資源を活用した観光PRを実施することにより、観光地としての認知度向上及び八重瀬町観光ブランドの構築を図る。	【R4成果目標の設定の考え方】 R1年度の八重瀬町観光拠点施設の実績に、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んでいることを勘案し、感染拡大直前のR1年度の実績を設定した。 R1年度実績:約267,000人
2	⑤		八重瀬町スポーツ観光交流屋内運動場整備事業	R4 ～ R7	各種スポーツキャンプやスポーツイベント等の誘致強化を図るため、既設体育施設を屋内運動場として機能強化改修整備を行い、スポーツツーリズムの推進を図る。	旧具志頭小学校体育館の屋内運動場リニューアル機能強化整備実施設計完了	旧具志頭小学校体育館の屋内運動場リニューアル機能強化整備実施設計完了	【今後のスケジュール】 各種スポーツキャンプやスポーツイベント等の誘致強化を図るため、実施設計書に基づいて旧具志頭小学校体育館を屋内運動場として、機能強化改修整備を行い、各種スポーツキャンプやスポーツイベント等の受入れを行う。	【R5成果目標設定の考え方】 当該計画で設定した目標値に向けたスポーツツーリズムの推進施策を実施していくことを成果目標として設定した。

R5活動目標(指標):令和5年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものの。

R5成果目標(指標):令和5年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 令和5年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

八重瀬町		事業名	計画期間	事業概要		R5成果目標(指標)	備考	
事業番号	R5事業内容			R5活動目標(指標)	今後の展開方針等		補足説明等	
パ 細								
2	⑥	八重瀬町スポーツ観光交流施設活性化事業	R4 ～ R13	Jリーグ規格を満たす練習拠点機能を有するサッカーグラウンド施設において、プロサッカーチームを誘致し、練習拠点として必要な環境整備を行い、サッカーを活用したスポーツツーリズムの推進を図る。	具志頭サッカー場備品購入	来場者数 4,000人 (県外観光客1,450人)	【今後のスケジュール】 今後も継続して観光交流機能であるサッカーグラウンドの整備を行い、プロサッカーチーム等を活用し、県外観光客の誘致を図る。	【R5成果目標設定の考え方】 平成30年度沖縄県観光統計実態調査より、県外客の南部訪問率が22.1%となっている。目標値として22.2%と設定した。 沖縄県入域観光客目標1,200万人から、南部訪問率の0.1%増率設定より12,000人増加を目標とし、南部市町の人口で按分した数値を八重瀬町の目標とした。
2	⑦	スポーツキャンプ事業	H26 ～ R13	スポーツチームのキャンプを誘致し、観光客を誘致する。	仮設ヤグラの設置 仮設トイレの設置 警備委託 スポーツチームの写真展示	スポーツチームのキャンプ4チーム誘致	【今後のスケジュール】 キャンプチームの定着を図る。	【R4成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
3	①	放課後児童クラブ利用者負担軽減事業	R4 ～ R13	放課後児童児童クラブを利用する非課税、ひとり親世帯に対してひとりにつき月5,000円補助する。	一人につき月5,000円補助する。	就労できた又は就労を継続できたか、経済的な負担軽減の割合:80%以上	【今後のスケジュール】 非課税世帯、ひとり親世帯保護者が経済的な負担軽減につながったかについてアンケート等により検証し、事業継続を検討する。	【R5成果目標設定の考え方】 過去の実績等を勘案し、設定した。
4	①	農業用機械施設整備事業	H24 ～ R5	沖縄県の基幹産業であるさとうきび生産が県内でも上位の生産量がある。植替え期の深耕(天地返し)や休耕地の再利用を円滑に行うため、油圧ショベルを整備する。	八重瀬町が機械を導入して、具志頭機械銀行へ貸し出し、植替え期に深耕(天地返し)作業や遊休地解消に活用する。	遊休地の解消や植替え期圃場の深耕(天地返し)を行いさとうきび単収増加を図る。	春夏植替え期の促進を促し、さとうきびの生産量の増加を図る。	株出回収4～5年期作は、生産量が減少傾向になり植替えすることにより、生産量の増加を図る。
4	②	八重瀬町地産地消フェア事業	H26 ～ R13	農作物等や畜産・水産及びそれらを使用した加工品等の情報発信や展示販売等を行うイベントを開催し、農林水産業の振興を図る。	八重瀬町地産地消フェア等の開催支援	地産地消フェア来場者数:4100人以上	【今後のスケジュール】 イベントを通じて地場産業の情報発信や展示販売等を実施し、農林水産業の振興を図る。	【R5成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した R4年度に新型コロナウイルス感染症流行後初開催となるため、来場者の実績次第でR5年度も変更になる可能性がある。

R5活動目標(指標): 令和5年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものの。

R5成果目標(指標): 令和5年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年度夏頃)までに把握できるものを記載している。

令和5年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

八重瀬町		事業名	計画期間	事業概要		R5成果目標(指標)	備考	
事業番号	事業内容			R5活動目標(指標)	今後の展開方針等		補足説明等	
5	① 若い世代からの健康づくり推進事業	R1 ~ R5	実物大のフードモデル(食育SATシステム:体験型栄養教育システム)を活用した個人や地域の課題に応じた栄養教育の実施や健康観の向上を図る。	食育SATシステムを活用した個人や地域の課題に応じた栄養教育の実施	食育SATを体験後、アンケート調査により「食事を改善したいと思った」の割合:80%以上	【今後のスケジュール】 アンケート調査による事業の検証を行い、継続的に食育SAT(体験型栄養教育システム)を有効に活用し、沖縄県や町の現状を伝え、食や健康に関する意識を高め、生活習慣病の予防を図る。	【R5成果目標設定の考え方】 参加者のうち大多数が食に対する意識や健康観の向上が図られたと考えられる値として設定した。また本事業のあり方について、アンケートにより検証する。	
6	① 八重瀬歴史文化継承事業	R4 ~ R13	八重瀬町の歴史・文化の継承を図るため、八重瀬町の歴史・文化に関して調査、資料収集、編纂し、冊子として発刊する。発刊した冊子や調査成果を活用し、企画展を開催する。	[移民・出稼ぎ編] ・会議(3回) ・海外(ボリビア・ペルー・ハワイ)現地調査。 ・収集した証言や資料の整理。  [言語編] ・会議(3回) 調査  ・企画展の開催 100人  [近代資料] ・有識者会議(4回) ・横内文書調査 ・「沖縄時論27号」調査	企画展の来場者数 100人	【今後のスケジュール】 R5年度以降も町の歴史・文化の調査研究及び資料収集を継続し、その継承を図る。	【R5成果目標設定の考え方】 類似取組の実績を参考に設定した。	
6	② 八重瀬町無形文化財活用推進事業	R4 ~ R6	八重瀬町内の多彩な無形民俗文化財等を教育や観光に広く活用するため、ワークショップ及び鑑賞公演のパッケージ化並びに既存施設の設備強化を行い、新たな文化観光コンテンツを整備する。	・ワークショップ及び鑑賞公演のパッケージ化に向けた取り組み  ・テスト公演の実施  ・施設機能強化工事	・各種団体との協議 ・ワークショップ及び公演内容の組み立て  ・テスト公演による観覧者アンケートを実施  ・施設機能強化工事の完了	【R7成果目標】 年間利用者数 3,250人  【今後のスケジュール】 R4 ワorkshop及び公演内容の組立 テスト公演実施 施設機能強化計画策定 施設機能強化設計  R5 ワorkshop及び鑑賞公演の実施 施設機能強化の設計  R6 ワorkshop及び鑑賞公演の実施 施設機能強化の実施	【R7成果目標設定の考え方】 利用者数は以下の数値を参考に設定した。  ・町内児童・学生在籍数 ・沖縄県修学旅行生の需要数	

R5活動目標(指標):令和5年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものの。

R5成果目標(指標):令和5年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年度夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 令和5年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

八重瀬町		事業名	計画期間	事業概要		R5成果目標(指標)	備考	
事業番号	R5事業内容			R5活動目標(指標)	今後の展開方針等		補足説明等	
パ 細								
7	①	八重瀬町高齢者おでかけサポート事業	R4 ～ R6	公共交通の利用が不便な高齢者や交通弱者等の外出支援を行うため、住民ボランティアドライバーによる外出支援の実証運行を行う。	①地域の現状やニーズの把握 自治会や関係機との連携を図り、利用者の獲得や利用しやすい環境づくりを行う。 ②安全講習の実施 登録ドライバーに対して安全講習等を実施する ④実証運行の実施 車両については町において確保し、無償運行とする ⑤利用者に対するアンケート調査の実施・評価	①参加自治会数:7自治会 ②利用人数:月平均25人以上 ③稼働率:40.0%以上	【今後のスケジュール】 参加自治会が増えるような周知広報を図り利用者の増加に向けた取組を図る。また、利用者の声を拾うため各自治会との意見交換会等を定期的に行い、利用しやすいような環境整備を図る。	【R5成果目標の設定の考え方】 実証運行中であり、年間を通じた人数の把握が困難であるため、R4年度9月～1月(5か月)の実績値を上回るよう数値を設定。

R5活動目標(指標): 令和5年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものを。

R5成果目標(指標): 令和5年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。